

首里城の再建へ

「絆」の助力訴え

札幌で玉城知事

玉城デニー知事は20日、火災で正殿などが焼失した首里城の再建に向け寄付を集める札幌市の沖縄物産店を視察した。20日時点の寄付金額は約220万円で、玉城知事は「皆さんとの絆による復興を進めていく。沖縄とつながってもらい、温かい心を寄せてもらえれ

ば」と訴えた。

米軍基地問題の議論を全国的に深めるための「トクキヤラバン」で同市を訪



れていた。

視察に先立ち、知事は北海道の浦本元人副知事と面会した。浦本副知事が北海道も米軍の訓練を受け入れていることに触れ、「沖縄の大変な環境は承知している。同じ気持ちで取り組んでいきたい」と述べると、玉城知事は「北と南で連携できれば」と応じた。

「札幌わしたショップ」を視察する玉城デニー知事と、商品の説明をする上條透店長（左）
20日午後、札幌市